

「ピーター・パン」

日時 2020年11月7日 1時より

場所 うつのみや妖精ミュージアム

講師 井村君江 (うつのみや妖精ミュージアム名誉館長)

[1] ジェームス・バリ (James Barrie.1860-1973) スコットランド生まれ

10人兄弟の下から2番目。父親は機械工。エディンバラ大学卒。新聞記者。

ディヴィス家の5人兄弟と妖精遊び。幻想と現実の間。豊かな想像と観察力。

＊ピーター・パンは『白い鳥』(The Little White Bird,1902) 26章の13章～18章に出現。

(1) 『ケンジントン公園のピーター・パン』(Peter Pan Kensington Gardens) 1906

(2) 『ピーター・パンとウェンディ』(Peter and Wendy) 1911

(3) 『ピーター・パン』(Peter Pan or The Boy Who Would Not Grow Up) 1928

＊(1)は小説(ケンジントン公園)、(2)は劇(海賊との闘い)(3)読む戯

曲「年はとらない」[はんぱっこ](Betwix and Between)

(1)は幼児(生後一週間)

(2)は少年(ウェンディと同じくらい)

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1. 空中遊泳術(飛ぶ) | (1) 妖精の助け必要 |
| | (2) ネヴァランドと本土 |
| 2. 肉体成長度 | (1) 幼児(年とらぬ) |
| | (2) 少年(意思の拒否) |
| 3. 妖精たち | (1) ケンジントン公園に王国 |
| | (2) ピーター・パン付妖精、
ティンカー・ベル(友人) |



[2] 筋書き(幻想と現実のはざま)

(1) ケンジントン公園のピーター・パンと妖精たち、メイミーへの愛、山羊に乗り笛を吹くピーター・パン、妖精は「小さい家」を建てる。

(2) ピーターはウェンディとダーリング家からネヴァランドへ、海賊船長フックと子供たち戦う。船長海へ転落しワニに飲まれる。子供6人、ダーリング家の子になる。(ウェンディは結婚し娘はジェイシー。ピーターは春の大掃除に1週間ウェンディに会いに来る。)

<登場人物> (1) ソロモン、シェレー、メミー、マナリング

(2) ダーリング家夫妻、ウェンディ(犬のナナ)

4人の迷子(トートルス、ニブス、スライトリー、カーリー) ティンカー・ベル、
海賊フック、インディアン女王のタイガー・リリー

(挿絵画家) エドマンド・ブランピエド Edmunnnd Blanpied.1886-1966